

## 会 議 録

会議名 (審議会等名)		大野南地区まちづくり会議(第1回全体会)		
事務局 (担当課)		大野南まちづくりセンター 電話042-749-2217 (直通)		
開催日		令和5年6月20日 (火)		
出席者	委員	20人 (別紙のとおり)		
	その他	6人 (都市整備課1人、道路整備課2人、南区役所地域振興課1人、ゼロカーボン推進課2人、)		
	事務局	4人		
公開の可否		<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	0人
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
会議次第		1 開 会 2 あいさつ 3 自己紹介 4 議 題 (1) 相模大野駅周辺の今後のまちづくりについて (2) 第3回脱炭素先行地域の選定結果について (3) 大野南地区まちづくり会議について ア 役員の改選について イ 大野南地区まちづくり会議からの報告・周知事項 (ア) 大野南地区地域ケア会議地域づくり部会の活動報告について (イ) 谷口歩道橋撤去工事等について 他 (ウ) 令和5年度地域活性化事業交付金交付の概要について (4) 大野南地区まちづくりを考える懇談会について (5) まちづくり会議の開催日程について (6) 各団体からの地域事業やイベント等の情報交換について (7) その他 5 閉 会		

## 経 過

主な内容は次のとおり。

(◎は委員の発言、●は事務局の発言、△はその他各課・機関の発言)

### 1 開 会

### 2 あいさつ

会長あいさつ

南区長あいさつ

### 3 自己紹介

各委員より、自己紹介を行った。

### 4 議 題

(1) 相模大野駅周辺の今後のまちづくりについて

都市整備課、道路整備課、南区役所地域振興課より、それぞれ説明が行われた。

#### 【都市整備課】

○(仮称)相模大野4丁目計画について

・中断していた工事は、5月中旬から再着工し、工事完了予定は令和8年1月末の予定と野村不動産(株)より報告を受けている。

・公共歩廊の開通時期については、工程等の見直しを行っているところであり未定。

《主な意見・質疑等》

#### 【大野南地区自治会連合会 大木委員】

◎野村不動産(株)にも、直接まちづくり会議へ説明に来てほしい。

→△野村不動産(株)からは、建築が再開したこともあり、まちの将来像の見える化を行うため、マンションの販売開始前に報告させていただくと聞いている。

◎販売開始時期はいつごろか。

→△8月下旬から9月頃と聞いている。

#### 【道路整備課】

○季節の橋階段設置について

・昨年度入札が不調となっていたが、4月に契約ができ5月下旬より工事へ着手している。工期は令和6年2月までの予定。

・工事のお知らせについて、周辺自治会へチラシを配布済み。工事位置はチラシのとおり。階段のイメージは立面図を参照のこと。

・作業ヤードの確保等、通行には不便をかけているため、渋滞緩和に配慮しなるべく早く工事が完了できるよう努める。

《主な意見・質疑等》

#### 【大野南地区社会福祉協議会 渋谷委員】

◎階段を下りた位置の歩道の安全面への配慮や、設置される柵の強度は。

→△再整備する歩道は、既存の歩道と同様車道との段差を設け、舗装デザインに配慮することにより車道と区別をする。また、歩行者が道路を横断することを防止し、横断歩道へ誘導のため柵を設置する。この柵は、歩道と車道の段差がない場合やカーブ等に設置するガードレールのような強度ではない。

#### 【相模原市鶴園小学校PTA 露木委員】

◎階段の設置に伴い、車線数が減るのか。

→△階段設置位置から相模大野立体駐車場内バス乗り場入り口までの左折レーンが短くなるイメージであり、車線数は変わらない。

【大野南地区自治会連合会 大木委員】

◎通勤時間帯に、階段設置予定地付近で観光バスが路上駐車しており、通行に支障が出ている。対策の検討を行ってほしい。

◎ロビーシティ前交差点から季節の橋階段脇を通過し、相模大野交差点へ進行する車両への車線の案内はどのように行うのか。

→△ロビーシティ前交差点を通過したあたりから、次の交差点手前で車線が左折・直進・右折の3車線に分かれることが分かるよう、路面に矢印等の表示を行う

【南区役所地域振興課】

○オーノにぎわいワークショップについて

・1月から第2ステップを開催している。11月には、実際に参加者の皆さんの企画を、相模大野のまちで実施していただく予定となっている

・3月5日に開催した第2回では、参加者の皆さんが相模大野のまちでリサーチを行い、自分たちにしかできない、相模大野ならではの企画を検討。

・5月21日に開催した第3回では、企画内容のプレゼンを行い、ゲストとして招いた大型商業施設やホームタウンチームの関係者から意見をいただき、ブラッシュアップを行った。

・第4回は7月22日に開催、傍聴できるのでぜひ来場してほしい。

《主な意見・質疑等》

特になし。

(2) 第3回脱炭素先行地域の選定結果について

ゼロカーボン推進課より説明が行われた。

・相模大野駅周辺を対象エリアとして、2月に先行地域の選定へ申請、4月28日に結果の通知があった

・結果として、エリア内での新規の再生エネルギー導入量が少ない、対象とした住宅に既存住宅が含まれていないなどの理由により、本市は選定されなかった。

・共同提案者と協議・調整を図り市としての方向性を決めていきたい。

《主な意見・質疑等》

【大野南地区自治会連合会 大木委員】

◎第4回の選定はあるのか。

→△選定は予定されているが、申請を行うかは、可否を含め協議していく。

(3) 大野南地区まちづくり会議について

ア 役員の変更について

資料3及び大野南地区まちづくり会議会則に基づき、事務局から説明を行い、令和5年度役員が次のとおり選出・承認された。

役職	氏名	団体名	選出区分
会長	大木 恵	大野南地区自治会連合会	自治会
副会長	金澤 秀信	大野南地区自治会連合会	自治会
副会長	渋谷 典彦	大野南地区社会福祉協議会	保健・福祉・医療
副会長	速水 俊裕	学校法人相模女子大学	教育・文化
副会長	塚本 敏	相模大野銀座商店街振興組合	産業・経済

イ 大野南地区まちづくり会議からの報告・周知事項

(ア) 大野南地区地域ケア会議地域づくり部会の活動報告について

別添資料のとおり、大木会長より説明を行った。

《主な意見・質疑等》

特になし。

(イ) 谷口歩道橋撤去工事等について 他

別添資料について、事務局より説明を行った。

●谷口歩道橋の撤去について、平成30年度に大野南地区まちづくり会議で要望をおこなった。協議等に時間がかかったが、今年度中に撤去等工事が行われることとなったため案内するもの。

《主な意見・質疑等》

特になし。

(ウ) 令和5年度地域活性化事業交付金交付の概要について

別添資料について、事務局より説明を行った。

《主な意見・質疑等》

【大野南地区社会福祉協議会 渋谷委員】

◎数年前と比べ、交付金が半額となっている。

【相模原市立大野南公民館 中村委員】

◎使い勝手が悪いので、市民団体を育て地域の活性化につながるような使い方ができるように、制度を見直してほしい。

【大野南地区自治会連合会 大木委員】

◎昨年の市自治会連合会の政策要望でも、地域活性化事業交付金交付の見直しを要望している。ぜひ検討を。

(4) 大野南地区まちづくりを考える懇談会について

資料4により、大木委員及び事務局より説明を行い、意見交換を行った。

●11月に開催を予定している。第4回全体会までにテーマの選定が必要。

《主な意見》

【経験有識者 新村委員】

◎相模大野の核が見えない状態になっていると感じる。

【大野南地区自治会連合会 大村委員】

◎相模大野周辺がどうあるべきなのか、市が考えるビジョンが見えない。

【相模原市鶴園小学校PTA 露木委員】

◎大野南地区にある小(中)学校はどこも児童(生徒)がいっぱいで、教室や学童保育の場所がたりない。

◎教室が足りないことによりプレハブの建設も行っているようだが、災害時に避難所等として学校を利用することに不安が生じる。

【大野南地区民生委員児童委員協議会 岡城委員】

◎園児・児童がとても増えていると感じる。教員不足などの対策が後手にならないよう、将来を見据えた検討を行ってほしい。

【大野南地区自治会連合会 金澤委員】

◎マンション等の建設が多く計画されているが、周辺の道路整備が進まず通学路の危険が解消されない。開発許可の際には周辺整備への配慮も行ってほしい。

【上鶴間地域包括支援センター 古荘委員】

◎老老介護や高齢者の単身世帯が増えていると感じる。介護が行き詰ることがないようまちづくり会議の中で考える機会があるとよい。

【医療法人社団仁恵会黒河内病院 後藤委員】

◎まちづくり会議を、地域の高齢者を支え、保健医療の提案・提供できる場として行ければと思う。

【公募 北島委員】

◎住む人たちが参加しないとまちづくりは進まない。どのようにすれば参画してくるのか考えたい。

(5) まちづくり会議の開催日程について  
資料5により、事務局より説明を行った。

《主な意見・質疑等》

特になし。

(6) 各団体からの地域事業やイベント等の情報交換について

【医療法人社団仁恵会黒河内病院 後藤委員】

◎「今日から始める骨粗鬆症予防」をテーマに、第1回市民公開講座を7月29日(土)午後2時から、ユニコムプラザさがみはらで開催する。18歳以上の骨密度を測定できる。事前予約制。

◎発熱外来が増加している。コロナは収束していないので注意を。

【学校法人相模女子大学 速水委員】

◎毎年開催している、「さがみアカデミー」春季講座について案内。

◎昨年より開催している、女性に向けた「リーダーシップ育成講座」の案内。

◎8月27日(日)に、相模女子大グリーンホールで相模原薪能を開催。開演は午後1時30分。

(7) その他

特になし。

5 閉 会

以 上

## 大野南地区まちづくり会議委員出欠席名簿

(出席者20名 欠席者5名)

No	団体名	団体での役職	氏名	出欠席
1	大野南地区自治会連合会	会 長	大木 恵	出席
2	大野南地区自治会連合会	副会長	金澤 秀信	出席
3	大野南地区自治会連合会	副会長	瀬戸 量平	出席
4	大野南地区自治会連合会	監 事	岩本 典裕	出席
5	大野南地区自治会連合会	事務局長	大村 重雄	出席
6	大野南地区社会福祉協議会	会 長	渋谷 典彦	出席
7	大野南地区民生委員児童委員協議会	会 長	岡城 孝雄	出席
8	女子大通り商工振興会	会 長	河内 文雄	出席
9	相模大野北口商店会	会 長	金山 幸平	出席
10	相模大野銀座商店街振興組合	理事長	塚本 敏	出席
11	相模大野南新町商店街振興組合	理事長	岩井 大輔	出席
12	bono 会	会 長	三澤 崇典	出席
13	医療法人社団仁恵会黒河内病院	理 事	後藤 一郎	出席
14	相模原市谷口小学校PTA	副会長	清水 美紗	欠席
15	相模原市鶴園小学校PTA	会 長	露木 秀昭	出席
16	相模原市大野南中学校PTA	会 長	金子 清美	欠席
17	学校法人相模女子大学	常務理事	速水 俊裕	出席
18	大野南地区老人クラブ連合会	監事・豊町会長	新井 宣男	欠席
19	相模原市立大野南公民館	館 長	中村 洋子	出席
20	相模原市立上鶴間公民館	館 長	三條 朋美	出席
21	大野南地域包括支援センター	センター長	昆 恵	欠席
22	上鶴間地域包括支援センター	センター長	古荘 祥子	出席
23	経験有識者		新村 玲子	出席
24	公募		北島 正一	出席
25	公募		藤田 健太郎	欠席

# 大野南地区まちづくり会議 第1回全体会 次第

日 時 令和5年6月20日（火）  
午後2時から  
場 所 南区合同庁舎3階 講堂

## 1 開 会

## 2 あいさつ

## 3 自己紹介

## 4 議 題

- (1) 相模大野駅周辺の今後のまちづくりについて……………資料1  
(都市整備課、道路整備課、地域振興課)
- (2) 第3回脱炭素先行地域の選定結果について (ゼロカーボン推進課)
- (3) 大野南地区まちづくり会議について……………資料2
  - ア 役員の変更について……………資料3
  - イ 大野南地区まちづくり会議からの報告・周知事項……………別 添
    - (ア) 大野南地区地域ケア会議地域づくり部会の活動報告について
    - (イ) 谷口歩道橋撤去工事等について 他
    - (ウ) 令和5年度地域活性化事業交付金交付の概要について
- (4) 大野南地区まちづくりを考える懇談会について……………資料4
- (5) まちづくり会議の開催日程について……………資料5
- (6) 各団体からの地域事業やイベント等の情報交換について
- (7) その他

## 5 閉 会

### 今後のまちづくり会議の開催予定

○第2回全体会 日時：令和5年7月25日（火） 午後2時  
会場：南区合同庁舎3階 講堂

## 大野南地区まちづくり会議 委員名簿

(令和5年6月20日現在：敬称略)

No	団体名	団体での役職	氏名
1	大野南地区自治会連合会	会 長	大木 恵
2	大野南地区自治会連合会	副会長	金澤 秀信
3	大野南地区自治会連合会	副会長	瀬戸 量平
4	大野南地区自治会連合会	監 事	岩本 典裕
5	大野南地区自治会連合会	事務局長	大村 重雄
6	大野南地区社会福祉協議会	会 長	渋谷 典彦
7	大野南地区民生委員児童委員協議会	会 長	岡城 孝雄
8	女子大通り商工振興会	会 長	河内 文雄
9	相模大野北口商店会	会 長	金山 幸平
10	相模大野銀座商店街振興組合	理事長	塚本 敏
11	相模大野南新町商店街振興組合	理事長	岩井 大輔
12	bono 会	会 長	三澤 崇典
13	医療法人社団仁恵会黒河内病院	理 事	後藤 一郎
14	相模原市谷口小学校 P T A	副会長	清水 美紗
15	相模原市鶴園小学校 P T A	会 長	露木 秀昭
16	相模原市大野南中学校 P T A	会 長	金子 清美
17	学校法人相模女子大学	常務理事	速水 俊裕
18	大野南地区老人クラブ連合会	監事・豊町会長	新井 宣男
19	相模原市立大野南公民館	館 長	中村 洋子
20	相模原市立上鶴間公民館	館 長	三條 朋美
21	大野南地域包括支援センター	センター長	昆 恵
22	上鶴間地域包括支援センター	センター長	古荘 祥子
23	経験有識者		新村 玲子
24	公募		北島 正一
25	公募		藤田 健太郎



### 3 議 題

#### (1) 相模大野駅周辺の今後のまちづくりについて

大野南地区まちづくり会議では、令和元年9月30日に伊勢丹相模原店が閉店したことによる相模大野駅周辺の今後のまちづくりのあり方について、引き続き関係機関等と協議しています。

○ (仮称)相模大野4丁目計画について 【都市整備課】

○ 季節の橋階段設置について 【道路整備課】

○ オーノにぎわいワークショップについて 【南区役所地域振興課】

# 季節の橋階段設置工事のお知らせ

相模原市役所

日頃より、市政に対し格別の御理解と御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、このたび季節の橋階段設置工事を実施することになりました。

つきましては、近隣の皆様方には工事中何かと御迷惑、御不便をおかけしますが、工事に際しては細心の注意を払い施工致しますので、御理解と御協力の程、お願い申し上げます。

なお、工事に関してお気づきの点等ございましたら、現場代理人又は担当課まで御連絡下さい。

1. 工 事 名 市道文京大野(季節の橋)階段設置工事
2. 工 事 箇 所 相模原市南区相模大野3丁目地内【下記工事案内図のとおり】
3. 工 事 期 間 令和5年5月下旬 ~ 令和6年2月下旬(予定)  
※基本的には土・日曜日は作業を行いません。  
ただし、近隣施設状況により夜間施工を行う場合がございます。  
また、状況により、工事期間が延長する場合は改めてお知らせします。
4. 受 注 者 アヅマ建設 株式会社 現場代理人 <sup>みうら</sup>三浦 和宏  
TEL046-256-6648
5. 交 通 制 限 **車線減少及び歩道減少**  
【施工時間9:00~17:00】(施工時間以外も常時交通制限があります。)  
(夜間工事を実施する場合、その期間は改めてお知らせします。)
6. 担 当 課 都市建設局 土木部 道路整備課 <sup>たなべ</sup>田邊 充孝 <sup>ほりこし</sup>堀越 柚美  
TEL 042-754-1111 (内線 3253)

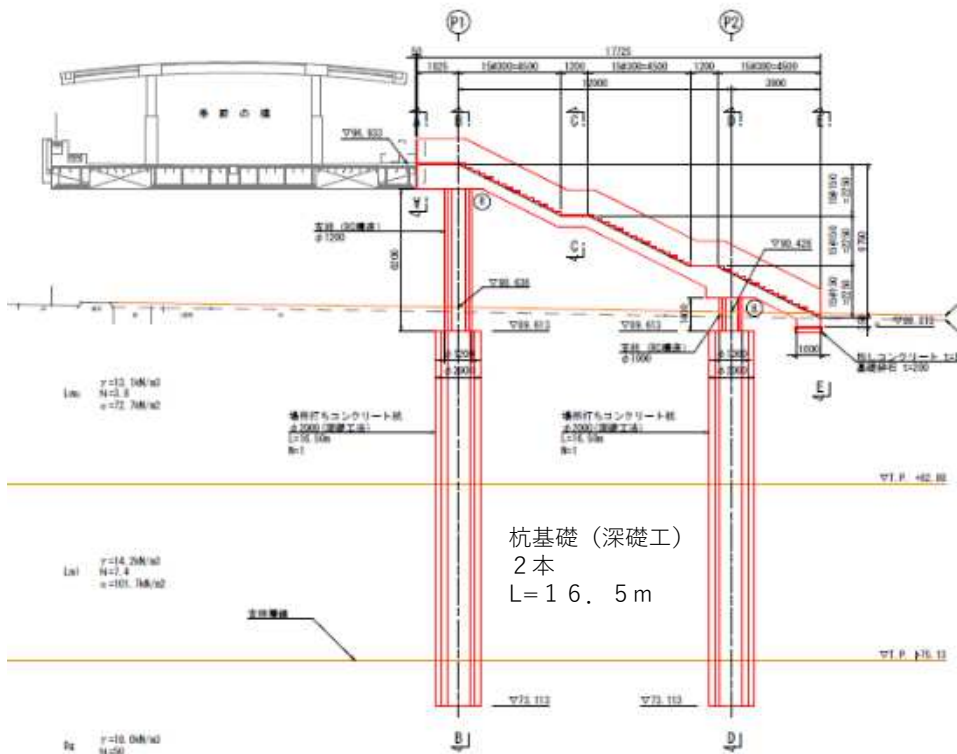
## 7. 工事案内図



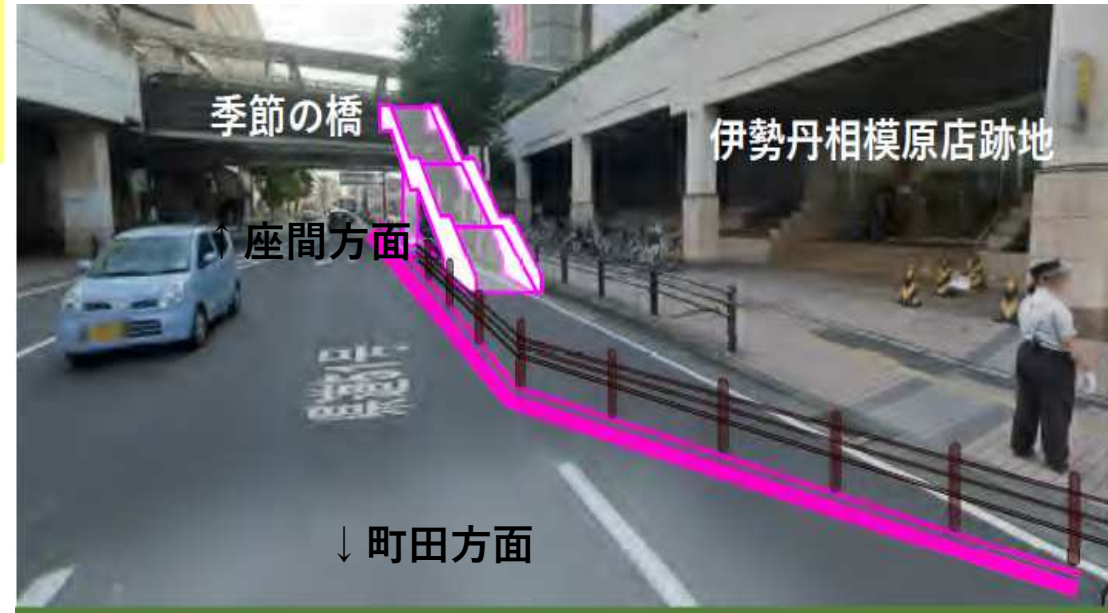
# 階段設置工事の概要

- 階段上部：鉄筋コンクリート構造
- 橋脚・基礎：現場打コンクリート（2本）
- 路面復旧工事

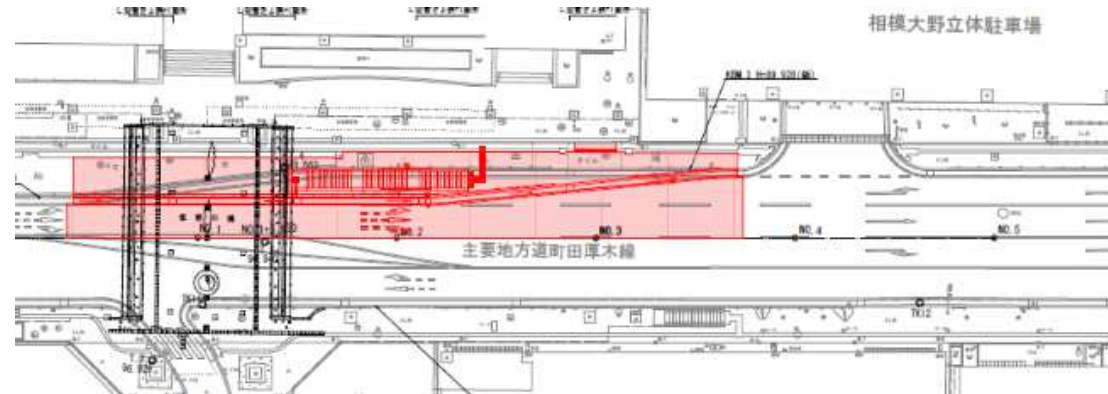
## ○階段断面図（地下・地上）



## ○階段の設置イメージ



## ○路面復旧範囲





# オーノ にぎわい ワークショップ

みんなで盛り上げよう！

NEWS

2023年3月5日(日)

第2回ワークショップ

at

ユニコムプラザさがみはら



## ついにチームが動き出します！

相模原市は、第1ステップとして、相模大野駅周辺地区を対象に、地域住民や事業者の皆さんが主体となって実現する「まちづくりのアイデア」を検討する「みんなで考えよう！オーノまちづくりワークショップ」を実施しました。ワークショップでは、参加者自らがまちを盛り上げるためにどんなことができるかを話し合い、学生や若者が起業などのチャレンジができる居場所づくり、相模大野中央公園を活用したスポーツや食のイベントなどを、「相模大野シビックアクションプラン」として、宣言しました。

第2ステップとなる今回の「みんなで盛り上げよう！オーノにぎわいワークショップ」

では、地域主体の持続可能なまちづくり活動につなげるため、実際に市民の皆さんが主体となって、事業の企画から運営まで一貫して携わり、公共的空間を使った企画を実践することを目指しています。第1ステップに引き続き、ファシリテーターのこいずみよういち小泉瑛一さんの案内のもと、ワークショップは進んでいきます。

第2回は、3月5日(日)にユニコムプラザさがみはらにて開催されました。今回は、参加者が事前にリサーチしてきた相模大野のプラス点とマイナス点をチームで共有し合い、それを基に、自分達が相模大野でどんなことにチャレンジしたいかをイメージして、企画作りをしていきます！

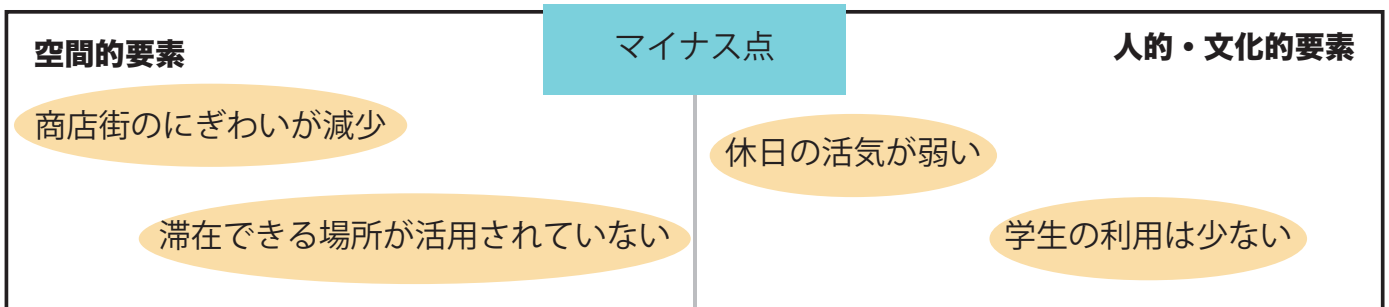
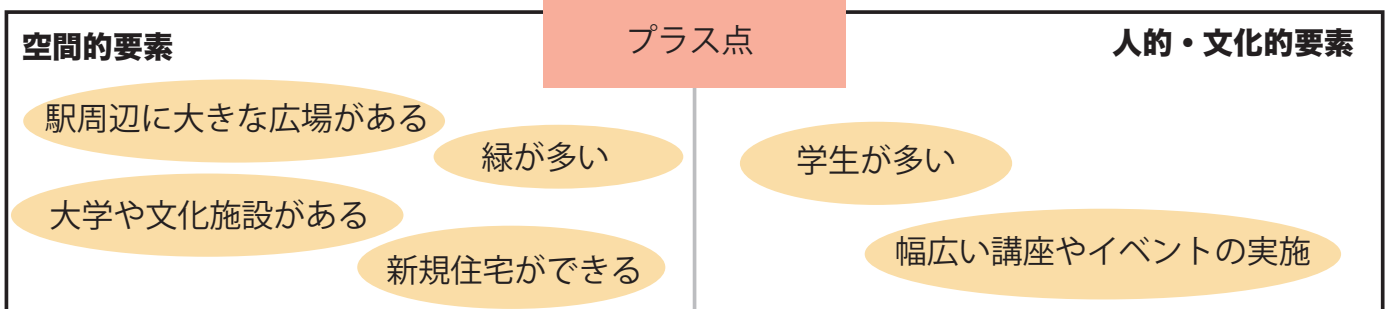
# わたしたちがこのまちで挑戦したいことを考えよう

第2回ワークショップのテーマは「わたしたちがこのまちで挑戦したいことを考えよう」。  
今回からは、参加者は「カルチャー+ワーク+子育て」分野と「アウトドア・スポーツ+グルメ・マルシェ」分野の2チームに分かれて活動がスタート！  
どんな企画にチャレンジしたいか、企画作りが始まりました。

## まちのリサーチをシェアしよう

はじめにグループワークへのチェックインとして、「相模大野の良いところ・困っているところ」をテーマにトークがスタート！近辺に大学があるためまちを歩く若者が多いことが良いところにあがる一方で、若者の滞在時間は少ないのではないかと課題点もあがりました。また、相模大野中央公園が駅から近くにあり、緑が豊かであることも良いところとしてあがりました。

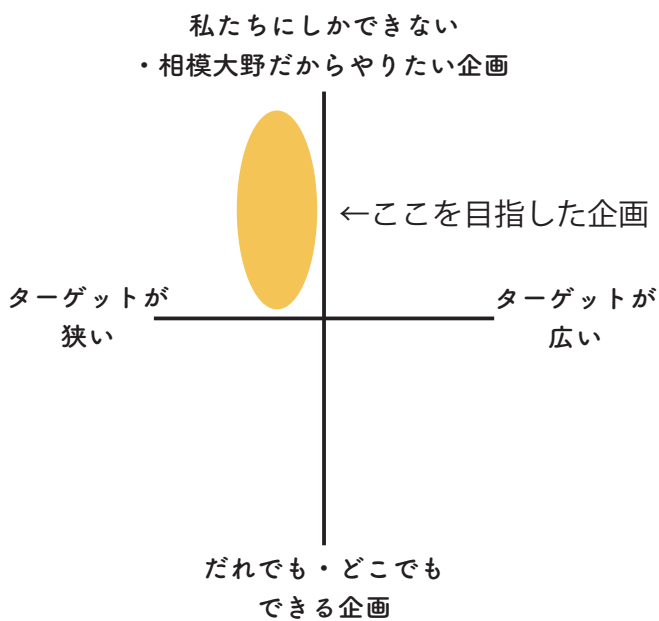
続いてワーク1「まちのリサーチをシェアしよう」では、前回のワークショップからの宿題としてリサーチしてきた相模大野の現状を付箋に書いて、チームで共有。さらに、プラス点とマイナス点を空間的要素と人的・文化的要素に分類しました。参加者からは多くの意見があがり、ワークシートいっぱい付箋が貼られていました。





## チャレンジしたいことを考える

ワーク2ではまちのリサーチを基に、ワークショップを通してチャレンジしたい企画を各チームで考えていきます。まず、ひとり1企画ずつ、「企画の内容・なんでやりたい・企画の実現で相模大野はどう変わるか」を付箋に書き出してチームで共有しました。「カルチャー+ワーク+子育て」チームからは絵本の読み聞かせ大会や学生主体のFM局などの企画があがり、「アウトドア・スポーツ+グルメ・マルシェ」チームからは市内のスポーツチームとの交流イベントやマルシェ、グルメイベントの企画があがりました。



企画をさらにブラッシュアップするため、参加者の企画が、「私たちにしかできない・相模大野だからやりたい企画」であるか、「ターゲット層の幅はどの程度の企画」であるかを考え、二軸図に分類していきます。初回から規模やターゲットの広い企画は仕切りにくく、また、規模やターゲットの狭いイベントはマニアックになってしまいます。今の自分の企画はどこに当てはまるか、その企画を目指すべきエリアにおくためには、どの部分を見直すべきなのか考えながら、企画内容をより具体的に作成していきます。

二軸図の中心を目指して、チームで1つの企画にブラッシュアップしていきます。今回の企画チャレンジを“第0回”としてやる気持ちで、成功させるために必要な要素はなにか話し合いました。「カルチャー+ワーク+子育て」チームは“イベントをきっかけに人と人を繋げる”、「アウトドア・スポーツ+グルメ・マルシェ」チームは“地域で子供を育てる”がテーマにあがりました。



# 各チームの企画イメージが完成！

完成した企画イメージをチームごとに発表！「カルチャー＋ワーク＋子育て」チームは企画タイトル「大野夢のこども教室」に加えて「宇宙編」をサブタイトルに置き、今後も企画が続くようにしたいと話し、相模原市に宇宙航空研究開発機構（JAXA）があることから、宇宙をテーマにした企画アイデアがあがりました。「アウトドア・スポーツ＋グ

ルメ・マルシェ」チームは身体を動かしたあとに、相模大野で活動するシェフが地元食材を使った料理を振る舞う企画をあげ、地域の活性化・コミュニケーションの増加にもつなげたいと話しました。

参加者は、次回の第3回ワークショップ前にミーティングを実施。今回完成した企画イメージを基に、企画書を作成していきます。

## カルチャー＋ワーク＋子育て

### 大野夢のこども教室～宇宙編～

ターゲット：年少～小学校低学年

実施場所：小田急線の操車場 / 駐車場

①宇宙の絵本  
読み聞かせ

②ロケット工作

③宇宙食を食べる  
ワークショップ

発信につなげる

- ・子育て層同士のつながりがもてる
- ・発想が豊かになる
- ・好奇心が生まれる
- ・将来の夢につながる
- ・まちへの見方が変わる

## アウトドア・スポーツ＋グルメ・マルシェ

### 未来のアスリートを大野で育てる

ターゲット：小学校3・4年生

実施場所：まちなかの広場

①身体を動かす

地元チームのコーチによる  
スポーツ教室の開催

②メシを喰う

地元シェフが作る  
地元食材を使った料理を食べる

- ・スポーツを通じて地域で子供を育てる
- ・健康になる
- ・コミュニケーション促進
- ・地産地消で地域を活気づける
- ・地域経済の活性化

## 両チームが発表した企画



菅谷貴子南区长

第2回ワークショップが終了！

菅谷貴子南区长からは、両チームがターゲット層を子供においた企画を提案していたことに対して、「相模原市では子育て教育に今後とも重点を置いて取り組んでいくので皆さんから意見があがったのは大変嬉しい」とフィード

バックをいただきました。

次回、第3回ワークショップは、5月21日（日）に南区合同庁舎にて開催を予定しています！第3回では、関係者や企画に巻き込みたい人たちに向けて、作成してきた企画書をシェアします。ついに企画チャレンジに向けて動き出していきます！

みんなで盛り上げよう！

オーノにぎわいワークショップ NEWS 第2号

発行日 2023年4月24日

作成 さがまち学生クラブ 大津優衣

発行 相模原市 南区役所地域振興課

TEL:042-749-2135

E-mail: m-chiikishinkou@city.sagamihara.kanagawa.jp

## 大野南地区まちづくり会議について

### 1 まちづくり会議とは

地域において公共的な活動をしている団体等が、大野南地区の「地域力」を高めるため、地域資源の発見、課題解決、魅力づくり、行政に対する要望のとりまとめなどについて話し合い、構成団体等が協働して自主的・自立的なコミュニティ形成に資する活動を行うための会議体です。

### 2 主な役割

- (1) 地域活動団体間の情報交換、情報共有
- (2) 地域活動団体間の事業実施や課題の総合調整
- (3) 行政施策や行政依頼業務に関する意見や要望のとりまとめ
- (4) 構成団体等の協働による地域課題解決に資する事業実施の調整 など

### 3 設立年月日

平成22年4月20日

### 4 令和5年度構成団体・委員数（17団体・経験有識者・公募）

	団体名	委員数	団体名	委員数
1	大野南地区自治会連合会	5	11 大野南地区内中学校PTA	1
2	大野南地区社会福祉協議会	1	12 学校法人相模女子大学	1
3	大野南地区民生委員 児童委員協議会	1	13 大野南地区老人クラブ連合会	1
4	女子大通り商工振興会	1	14 相模原市立大野南公民館	1
5	相模大野北口商店会	1	15 相模原市立上鶴間公民館	1
6	相模大野銀座商店街 振興組合	1	16 大野南地域包括支援センター	1
7	相模大野南新町商店街 振興組合	1	17 上鶴間地域包括支援センター	1
8	ポーノ会	1	18 経験有識者	1
9	地域医療機関	1	19 公募	2
10	大野南地区内小学校PTA	2	合計	25



## 5 令和4年度の取り組み（主なもの）

### （1）大野南地区まちづくり会議（全6回）

役員会及び全体会を各6回開催。グループ討議やまち歩きを行い、現在の  
大野南地区の魅力や課題の状況確認を行った。

#### ●相模大野駅周辺の今後のまちづくりについて

令和元年9月30日に伊勢丹相模原店が閉店したことによる相模大野駅周  
辺の今後のまちづくりのあり方について、引き続き関係機関等と協議して  
います。

#### ●グループワーク（グループ討議）

新型コロナウイルス感染症対策に係る業務継続計画に基づき、過去2年  
間のまちづくり会議の多くが、書面開催又は中止となったことにより、  
地域資源の発見、課題解決等の話し合いを行うことができなかつたた  
め、改めて大野南地区全体の課題や魅力などを共有するため、グルー  
プワークを行いました。

#### ●フィールドワーク（まち歩き）

相模大野駅周辺の現状を確認し、まちに必要な機能や賑わいを検討し、  
より具体的かつ実現可能な提案を行うために必要な情報収集として、  
令和4年12月20日に現地視察を行ないました。

##### ○対象施設

- ・学校法人相模女子大学
- ・相模大野中央公園
- ・相模大野立体駐車場
- ・季節の橋

### （2）大野南地区まちづくりを考える懇談会

新型コロナウイルス感染症対策に係る業務継続計画に基づき、過去2年  
間のまちづくり会議の多くが、書面開催又は中止となったことにより、  
まちづくり会議として、市と懇談を行うテーマ・内容の成熟に至らな  
かつたことから中止といたしました。

6 これまでの要望等の活動について（平成30年度以降）

○平成30年 6月26日

相模原市長へ要望

【件名】谷口歩道橋の撤去に係る要望について

【場所】南保健福祉センター入口交差点

○平成31年 3月22日

株式会社三越伊勢丹ホールディングス代表取締役社長へ要望

【件名】伊勢丹相模原店の営業終了等に伴う対応について（要望）

○令和 元年12月27日

相模原市長へ要望

【件名】相模大野駅周辺の今後のまちづくりについて

～大野南地区まちづくり会議における協議の中間報告～

○令和 2年 5月25日

相模原市長へ要望

【件名】相模大野駅周辺の今後のまちづくりについて

～大野南地区まちづくり会議における協議の令和元年度最終報告～

○令和 3年 2月15日

相模原南警察署長へ要望

【件名】信号機の歩車分離化に関する要望について

【場所】相模大野交差点

以 上

## 大野南地区まちづくり会議会則

(名称)

第1条 本会議は、名称を大野南地区まちづくり会議(以下「まちづくり会議」という。)という。

(目的)

第2条 まちづくり会議は、大野南地区のまちづくりについて地域活動団体が自主的に話し合い、地域課題の解決に向けた活動を協働して進めることを目的とする。

(役割)

第3条 まちづくり会議は、以下の役割をもつ。

- (1) 地域活動団体間の情報交換、情報共有
- (2) 地域活動団体間の事業実施や課題の総合調整
- (3) 相模原市地域活性化事業交付金等の行政施策や行政依頼業務に関する意見や要望のとりまとめ
- (4) 地区内の住民の意向把握や活動への新たな参加者増加の対策検討
- (5) 構成団体等の協働による地域課題解決に資する事業実施の調整
- (6) 区民会議と協働したまちづくりの推進
- (7) その他会議の目的達成に必要と認められる事項

(構成員)

第4条 まちづくり会議委員(以下「委員」という。)は、別表に掲げる団体から推薦された者及び公募による大野南地区内の住民で構成する。

2 委員の任期は4月1日から翌年3月31日までの1年とする。ただし、公募による委員の任期は、委員を委嘱した日から翌々年3月31日までとする。

(役員)

第5条 まちづくり会議に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 4名

(役員の仕事)

第6条 会長は、まちづくり会議の会務を総括し、まちづくり会議を代表する。

2 会長は、全体会の議長を務める。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、会長の職務を代理する。

(役員を選出)

第7条 役員は、全体会において委員の互選により選出する。

(役員任期)

第8条 役員任期は1年とし、再任を妨げない。

(会議)

第9条 まちづくり会議に次の会議を置く。

- (1) 全体会
  - (2) 役員会
  - (3) 専門部会
- (全体会)

第10条 全体会は、全委員をもって構成する。ただし、会長が必要と認めた場合は、委員以外の者に出席を求めることができる。

2 全体会は、第3条の役割及び次の事項を処理する。

- (1) まちづくり会議会則を設け、又は改廃すること。
- (2) 役員を承認すること。
- (3) 区民会議への委員の推薦に関する事。
- (4) その他会長が必要と認める事項に関する事。

3 全体会は、会長が必要と認めたとき、又は委員の過半数の請求があったときに、会長が招集する。

4 全体会は、委員の定数の半数以上の委員の出席がなければ、会議を開くことができない。

5 会長が全体会の表決が必要と認めた事項は、出席委員の過半数でこれを決し、可否同数のときは会長の決するところによる。

(役員会)

第11条 役員会は、次の事項を処理する。

- (1) 全体会の運営に関する事。
- (2) 全体会から役員会に委任された事項に関する事。

(専門部会)

第12条 全体会が必要と認めたときは、専門部会を設置することができる。

2 専門部会を構成する部会員は、役員会で定める。

(会議の公開)

第13条 全体会は、原則公開するものとし、傍聴について必要な事項は、役員会で定める。

2 全体会の記録については、要点を記述した会議録を作成し、公開する。

(事務局)

第14条 まちづくり会議の事務局は、相模原市南区役所大野南まちづくりセンターに置く。

(委任)

第15条 本会則に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

附 則

この会則は、平成22年4月20日から施行する。

附 則

この会則は、平成24年4月19日から施行する。

附 則

この会則は、平成25年6月5日から施行する。

附 則

この会則は、平成26年4月1日から施行する。

#### 別表（第4条関係）

団 体 名	委員数
大野南地区自治会連合会	5
大野南地区社会福祉協議会	1
大野南地区民生委員児童委員協議会	1
女子大通り商工振興会	1
相模大野北口商店会	1
相模大野銀座商店街	1
相模大野南新町商店街	1
ポーノ会	1
大野南地区内小学校PTA	2
大野南地区内中学校PTA	1
学校法人相模女子大学	1
大野南地区老人クラブ連合会	1
相模原市立大野南公民館	1
相模原市立上鶴間公民館	1
地域医療機関	1
大野南地域包括支援センター	1
上鶴間地域包括支援センター	1
経験有識者	1
公募	2

## 役員の改選について

### ■大野南地区まちづくり会議会則

第5条 まちづくり会議に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名  
(2) 副会長 4名

第7条 役員は、全体会において委員の互選により選出する。

### ■大野南地区まちづくり会議申し合わせ事項

- ◎ 会長は大野南地区自治会連合会長が当たる。  
◎ 副会長は委員選出団体を①自治会、②保健・福祉・医療、③教育・文化、④産業・経済の4つの分野に分け、各分野から1名選出する。

分野	構成団体	委員数
①自治会	大野南地区自治会連合会	5
②保健・福祉・医療	大野南地区社会福祉協議会 大野南地区民生委員児童委員協議会 大野南地区老人クラブ連合会 医療法人社団仁恵会黒河内病院 大野南地域包括支援センター 上鶴間地域包括支援センター	6
③教育・文化	相模原市谷口小学校PTA 相模原市鶴園小学校PTA 相模原市大野南中学校PTA 学校法人相模女子大学 相模原市立大野南公民館 相模原市立上鶴間公民館	6
④産業・経済	女子大通り商工振興会 相模大野北口商店会 相模大野銀座商店街振興組合 相模大野南新町商店街振興組合 ボーノ会	5

### 令和5年度大野南地区まちづくり会議役員名簿

役職	氏名	団体名・役職	選出区分
会長	大木 恵	大野南地区自治会連合会 会長	自治会
副会長			自治会
副会長			保健・福祉・医療
副会長			教育・文化
副会長	塚本 敏	相模大野銀座商店街振興組合 理事長	産業・経済

### 【参考】令和4年度大野南地区まちづくり会議役員名簿

役職	氏名	団体名・役職	選出区分
会長	大木 恵	大野南地区自治会連合会 会長	自治会
副会長	有泉 健一	大野南地区自治会連合会 前会長	自治会
副会長	田中 宣行	大野南地域包括支援センター センター長	保健・福祉・医療
副会長	速水 俊裕	学校法人相模女子大学 理事	教育・文化
副会長	河内 文雄	女子大通り商工振興会 会長	産業・経済

## 大野南地区地域ケア会議（地域づくり部会）の取り組みについて 〈大野南地域包括支援センター圏域〉

### 1 地域ケア会議について

- 高齢者が地域で自立した日常生活を営むために必要な取り組みやしきみについて検討する会議。
- 介護保険法の改正に伴い、相模原市では平成28年度より地域ケア会議を①地域づくり部会と②個別事例部会の2種類に分けた。それぞれの会議目的を明確にしたうえで、双方向に作用しあいながら開催している。
  - ① 地域づくり部会…地域課題検討と資源開発、ネットワーク形成（大野南地区では、大野南まちづくり会議の部会として2つの圏域ごとに地域づくり部会を作っている。）
  - ② 個別事例部会…個別事例検討（積み上げて地域課題をとらえていく）、多職種連携

### 2 大野南地区の地域づくり部会について

- 地域包括支援センターとCSW・CSW 支援員（市社会福祉協議会）が共同運営する形で開催。
- 必須団体の地区自治会連合会、地区社会福祉協議会、地区民生委員児童委員協議会、地区老人クラブ連合会のほか、大野南圏域では公民館、ボランティアグループ、医療機関・福祉施設のメンバーも含めて年4回開催。なお、部会の位置づけは、大野南地区まちづくり会議の専門部会として実施。
- 「第8期相模原市高齢者保健福祉計画（令和3年度～令和5年度）」に沿って取り組む。

【第8期相模原市高齢者保健福祉計画中の取組の方向性】（大野南地域包括支援センター圏域）  
高齢者に必要な情報提供が行えるよう情報を整理し、地域で支え合う連携の仕組みづくりに向けての取組および地域で活動している団体や民間事業者との関係形成に取り組みます

### 3 地域づくり部会委員

#### (1) 地域ケア会議地域づくり部会委員

No	氏名	所属
1	大木 恵	地区自治会自治会連合会
2	有泉 健一	地区自治会自治会連合会
3	中島 千尋	地区社会福祉協議会
4	小澤 清志	地区民生委員児童委員協議会
5	畠山 秀美	地区老人クラブ連合会
6	中村 洋子	公民館
7	後藤 一郎	医療機関・福祉施設
8	阿部 義宏	地区ボランティアグループ

#### (2) 令和4年度開催状況

回	実施日	内容
第1回	2月7日(火)	・小地域の話し合いの振り返り、意見交換 ・来年度に向けて
	3月	上鶴間地区との合同部会（書面会議開催） ・令和4年度の取り組み報告

任期：令和3年4月1日～令和6年3月31日／敬称略

## 4 地域づくり部会の取組経緯

令和4年度 ～小地域の話し合いのまとめ・地区の困りごとについて～

### 地域づくり部会で小地域ごとの話し合いの共有

令和3年度に民生委員およびケアマネジャーとの話し合いの場を設け、小地域ごとの特徴や強み、困り感などについて意見交換を行った。



意見交換の内容については、まちの良いところ及び困りごとについて視覚化をし、地域づくり部会で共有を行った。



小地域の話し合い（文京）

小地域の地区割は以下の通り

- |                          |                  |
|--------------------------|------------------|
| ①相模大野1丁目・文京1・2丁目地区       | ②相模大野5・6丁目地区     |
| ③相模大野3・4丁目・文京2丁目地区〈集合住宅〉 | ④相模大野6丁目地区〈集合住宅〉 |
| ⑤御園地区                    | ⑥栄町・豊町地区         |
|                          | ⑦旭町地区            |

### 意見交換の実施

小地域の話し合いの振り返り後、地域で困っていることを意見交換した。主な意見は下記の通り。

- ・地域にグループホームなどの施設が増えている。地域との連携が必要に思う。情報発信の必要性を感じる。
- ・老老介護の世帯を見るが、要介護者が認知症である場合、対応が難しいと感じる。ケアをしている介護者の負担感はどう対処できるか。
- ・地域で孤立させないことが大切に思う。
- ・介護者がいる世帯は、家族で話し合うことが大切。
- ・民生委員とも連携できると良い。地域の状態を自治会や民生委員などが一緒に共有できると良い。
- ・豊町でも寝たきりの妻の介護をしている世帯がある。相談のつなぎ先を地域住民は知らない。つなぎ先が分かると良い。
- ・黒河内病院で実施していた百歳体操がコロナ禍で中止になっている。他の団体はどのように実施しているのか。社会資源一覧や発信の話が出たが、実施開始や状況の発信があると良い。
- ・新型コロナウイルスの影響で外出を自粛している高齢者が増え、歩けなくなってしまった方が出てきている。外出を自粛している高齢者を地域に出すことは難しい。
- ・老人クラブでは、友愛活動という見守りの取組をしている。個人情報への壁はあるが、どのような方が地域で住んでいるかリスト化してほしい。
- ・他地区の地域づくり部会の取り組みでは、緊急連絡先の情報が把握できるようなカードを地域へ配布している取り組みがある。

### 【今後の方向性】

意見交換を踏まえ、認知症や介護者ケア、孤立防止、社会資源一覧等の話題が出たため、令和5年度の地域づくり部会では具体的な取組について検討することとなった



## 大野南地区地域ケア会議（地域づくり部会）の取り組みについて

### 〈上鶴間地域包括支援センター圏域〉

#### 1 地域ケア会議について

- 高齢者が地域で自立した日常生活を営むために必要な取り組みを検討する場。
- 介護保険法の改正に伴い、相模原市では平成 28 年度より地域ケア会議を①地域づくり部会と②個別事例部会の 2 種類に分けた。それぞれの会議目的を明確にしたうえで、双方向に作用しあいながら開催している。
  - ① 地域づくり部会・・・地域課題検討と資源開発、ネットワーク形成（大野南地区では、大野南まちづくり会議の部会として 2 つの圏域ごとに地域づくり部会を作っている。）
  - ② 個別事例部会・・・個別事例検討（積み上げて地域課題をとらえていく）

#### 2 上鶴間圏域の地域づくり部会について

- 地域包括支援センターと CSW・CSW 支援員（市社会福祉協議会）が共同運営する形で開催。
- 必須団体の地区自治会連合会、地区社会福祉協議会、地区民生委員児童委員協議会、地区老人クラブ連合会のほか、上鶴間圏域では公民館、ボランティアグループ、施設、有識者のメンバーも含めて年 4 回開催。
- 「第 8 期相模原市高齢者保健福祉計画（令和 3 年度～令和 5 年度）」に沿って取り組む。

【第 8 期相模原市高齢者保健福祉計画中の取組の方向性】（上鶴間地域包括支援センター圏域）

- ①世代間交流につなげる取り組み
- ②地域の支え合いの仕組み
- ③買い物支援

#### 3 地域づくり部会委員

##### (1) 地域ケア会議地域づくり部会委員

No	氏名	所属
1	浅岡 信夫	地区自治会自治会連合会
2	金澤 秀信	地区自治会自治会連合会
3	若林 輝雄	地区社会福祉協議会
4	川島 信也	地区民生委員児童委員協議会
5	阿部 吉男	地区老人クラブ連合会
6	稲毛 易子	公民館
7	進藤 渚	福祉施設
8	益満 美奈恵	地区ボランティアグループ
9	渋谷 静	有識者
10	青木 智野	有識者

##### (2) 令和 4 年度開催状況

回	実施日	内容
第 1 回	7 月 12 日 (水)	・アンケート結果について ・令和 3 年度の振り返り ・プロジェクトごとにグループワーク
第 2 回	9 月 15 日 (木)	・地域ケア会議だよりについて ・プロジェクトごとにグループワーク
第 3 回	12 月 2 日 (金)	・上鶴間自治会連絡協議会の報告 ・プロジェクトごとにグループワーク
第 4 回	2 月 15 日 (木)	・委員変更について ・プロジェクトごとにグループワーク ・来年度に向けて共有
第 5 回	3 月	大野南地区との合同開催（書面会議開催） ・令和 4 年度の取り組み報告

任期：令和 3 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日／敬称略

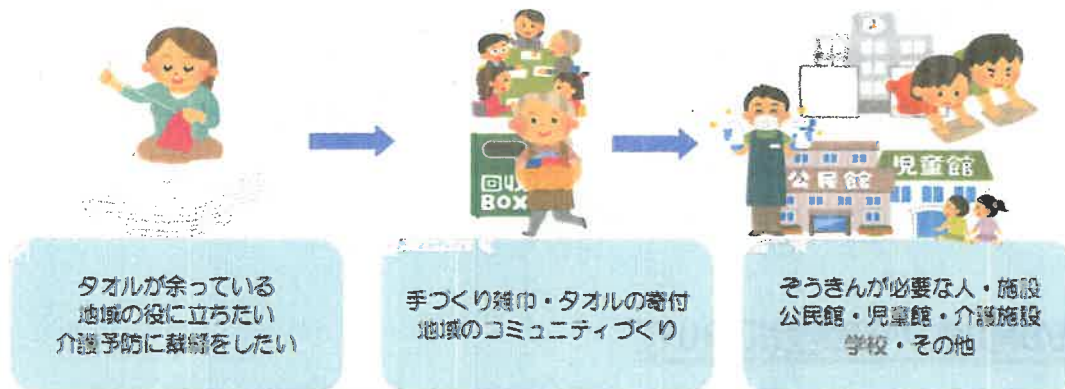
## 4 地域づくり部会の取り組み経緯

令和4年度 ～ぞうきんプロジェクト、地域お助け隊、買い物支援について検討～

### ①ぞうきんプロジェクト

#### 【プロジェクトの概要】

地域の方から手づくり雑巾の寄付を募集し、その雑巾を必要としている人や場所に届け活用していただく地域の支え合いの取り組み。



#### 【R4 主な取組内容と成果】

- ・先行的に谷口、中和田、南新町地区にぞうきんプロジェクトの周知を行い、雑巾やタオルの回収を開始。180枚以上の雑巾が集まった。令和5年3月には上鶴間地区全域に周知を行った。
- ・集まった雑巾は上鶴間地区の幼稚園（3園）、保育園（8園）、小学校（4校）、中学校（2校）、高校（1校）の合計18か所へ配布した。

### ②地域お助け隊・買い物支援

#### 地域お助け隊発足の検討事項

・アンケート調査の整理をし、ごみ出しや草むしり、電球交換の困り感を把握した。買い物支援のニーズも多岐にわたることも把握した。

#### 買い物支援の検討

・中和田地区で運行したエッセンの移動販売が定着している。  
・谷口、中和田、南新町以外のニーズを上鶴間地区自治会連絡協議会で聞く。

⇒買い物支援もお助け隊の検討事項の一部であることから、まずは買い物支援を中心に取り組みを検討することとした

アンケート調査結果から地区ごとに買い物支援のニーズを整理した。以下の傾向が見られた。

- ・谷口地区は、全体的に買い物情報を求めるニーズが多かった。中和田地区に近づくにつれ、駅や商店から離れていく地区は、移動販売のニーズが多くなっていることがわかった。
- ・中和田地区は、買い物情報のみならず全体的に移動販売ニーズが高いことがわかった。特に生鮮食品の移動販売があると良いという回答が多い。
- ・南新町地区は、谷口・中和田地区と比較すると困り感は少ない。相模大野駅から近い地区であるため、移動販売のニーズも少ない。買い物支援を進めていく中で、買い物情報をまとめていくタイミングのときに南新町地区もまとめて情報が渡せると良い。

#### 【今後の方向性】

- ・全地区でニーズがあった買い物情報リストの作成を検討していくこととした。
- ・引き続き上鶴間全体でニーズや情報が共有できるようモデル地区以外の買い物支援のニーズを聞き、試行的に移動販売等の方策を試みる。

# 谷口歩道橋撤去工事等のお知らせ

相模原市役所

日頃より、道路行政に対し、ご理解とご協力いただきありがとうございます。  
さて、この度、次のとおり歩道橋撤去工事等を予定しております。  
近隣にお住まいの方々、ご利用者の方々にはご迷惑おかけしますが、  
ご協力いただきます様、よろしくお願いいたします。

工 事 名 谷口歩道橋撤去工事（その1）

谷口歩道橋撤去工事（その2）

工 事 概 要 （その1） 交通信号設備の移設を行います。  
（その2） 谷口歩道橋を撤去し、交差点の改良を行います。

工 事 期 間 令和5年5月中旬～令和5年9月中旬頃まで

交 通 規 制 昼間 片側交互通行・一部車両通行止め 9時～17時  
夜間 車両通行止め 6月下旬予定 22時～6時  
規制方法等決まりましたら改めてお知らせいたします。

担 当 課 相模原市 南土木事務所 維持補修第2班

担当 鈴木 喜朝

TEL 042-749-2215

工事施工者（その1）

井上電気株式会社

現場代理人 出口 勝三

TEL 080-6616-4961

工事施工者（その2）

株式会社入江建設

現場代理人 林 寛大

TEL 070-5460-0741

施工位置図



# ペDESTリアンデッキ修繕工事のお知らせ

相模原市役所

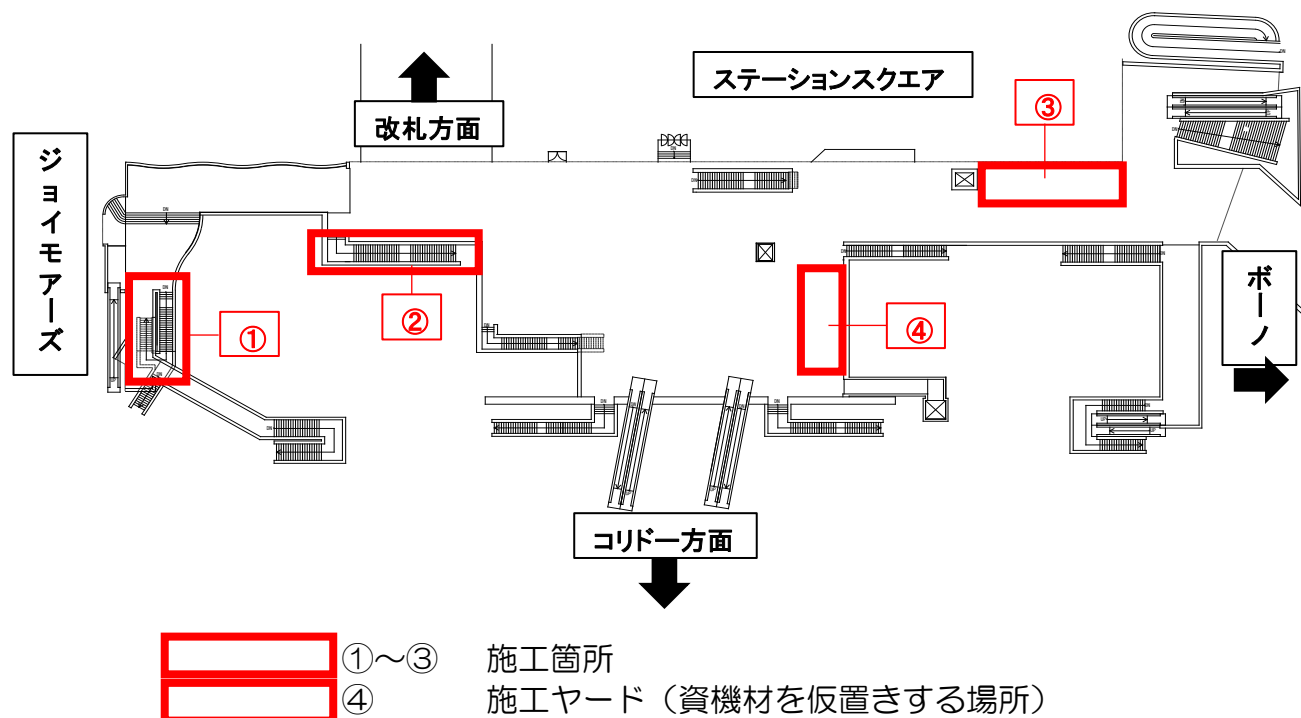
日頃より、道路行政に対し、ご理解とご協力いただきありがとうございます。  
さて、この度、次のとおりペDESTリアンデッキの修繕工事を予定しております。駅及び施設ご利用者の皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、ご協力いただきます様、よろしくお願いいたします。

工 事 名 相模大野駅北口ペDESTリアンデッキ修繕工事  
工 事 概 要 床タイル等の交換  
工 事 期 間 令和5年6月上旬～令和5年9月下旬頃まで  
交 通 規 制 **階段部が通行止めとなる期間が発生いたします。**  
(施工位置図のとおり)

発 注 者 相模原市 南土木事務所 維持補修第2班  
担 当 鈴木 喜朝 ・ 関口 雄大  
TEL 042-749-2215 (直通)

受 注 者 有限会社 相州武井組建工  
現場代理人 武井 俊長  
TEL 042-787-0136  
080-1247-3596

施工位置図



※①②の階段部は、通行止めとなる期間が発生いたします。  
ご迷惑をおかけいたしますが、近くの階段、エスカレーター等をご利用ください。

## 令和5年度 地域活性化事業交付金について

### (1) 趣旨

地域活性化事業交付金とは、より多くの市民の参加と協働による地域の活性化を目指し、市民による自主的な事業に対して交付される交付金です。

### (2) 対象事業

地区の活性化に資すると認められる次の事業に対し交付します。

- ①地域の防災・防犯に関する事業
- ②地域の保健・健康づくりの増進に関する事業
- ③地域福祉の増進に関する事業
- ④産業や観光の振興に関する事業
- ⑤環境の保護・保全に関する事業
- ⑥青少年の健全育成に関する事業
- ⑦地域の文化・伝統の振興に関する事業
- ⑧生涯学習に関する事業
- ⑨地域及び地域活動の情報発信及び広報に関する事業
- ⑩区が推進する重点事業
- ⑪その他地域のコミュニティづくりを目的とし、区長が特に認める事業

地区の課題の解決に資すると認められる次の視点を持つ事業については、優先的に交付します。

- ①自治会への加入促進
- ②地域における公共的な活動の担い手育成
- ③公共的な活動への参加者増加
- ④地域の公共的な活動団体間の連携強化
- ⑤まちづくり会議が提示した地域課題の解決

次の事業については、交付対象となりません。

- ①政治活動、宗教活動又は営利活動を目的とする事業
- ②交付申請を行う年度において、市が実施する他の補助制度等の対象となる事業
- ③政策提案又は講座等の開催を主たる目的とする事業
- ④調査、研究を主たる目的とする事業。  
ただし、地域の活性化に資する事業に繋がる計画があるものを除く。
- ⑤第三者への事業促進を求める事業
- ⑥前各号に掲げるもののほか、区長が適当でないと認める事業

### (3) 申請者の要件

交付金の申請者は、原則として交付金の趣旨に合致する事業を行う5人以上の構成員で組織される団体とします。

### (4) 事業の実施期間

事業実施期間は、令和5年4月1日から翌年3月末です。

また、同一の事業に継続して交付する場合については、3年を限度とします。

(毎年度の申請・審査が必要です。)

### (5) 交付対象経費

交付金は、次の経費を交付対象とし、交付率は10分の10以内です。

- ①事業に要する消耗品費、郵便代等の通信費、印刷製本費等
- ②事業を行う上で必要な食糧費（交付対象者の構成員に対するものを除く。）、  
備品購入費※、施設使用料、備品借上料等
- ③事業を行う上で必要な施設等の光熱水費等
- ④事業を行う上で必要な委託費等
- ⑤イベント等の開催時に掛ける保険料、警備費等
- ⑥講演会等の講師に対する報償費
- ⑦研修会の旅費等、研修に要する経費（交付対象者の構成員個人の資質向上に  
対するものを除く。）
- ⑧その他事業遂行に必要な経費であって区長が必要と認めるもの

※物品等で1件1万円以上の財産にかかる経費の交付率は、対象経費の3分の2以内  
となります（備品台帳の作成が必要。）。

### (6) 審査・交付決定

事業内容等について地区まちづくり会議の意見を聞き、区が審査を行い、予算の範囲内で交付対象事業及び交付額を決定します。

以 上



## 地区まちづくりを考える懇談会「地域の未来を語ろう with 市長」

### 1 目的

まちづくり会議の委員と市が意見交換や情報共有をしながら、地区のまちづくりを協働して考える場を設け、住みよいまちづくりを推進することを目的とする。

### 2 実施方法

大野南地区まちづくり会議と市の協働により開催する。

### 3 開催日等

日時：令和5年度は、11月中で調整、開始時間は原則として午後6時から

実施時間は概ね1時間30分

会場：南区合同庁舎 3階 講堂

### 4 進行等

懇談会の進行等は、まちづくり会議の代表者が行う。

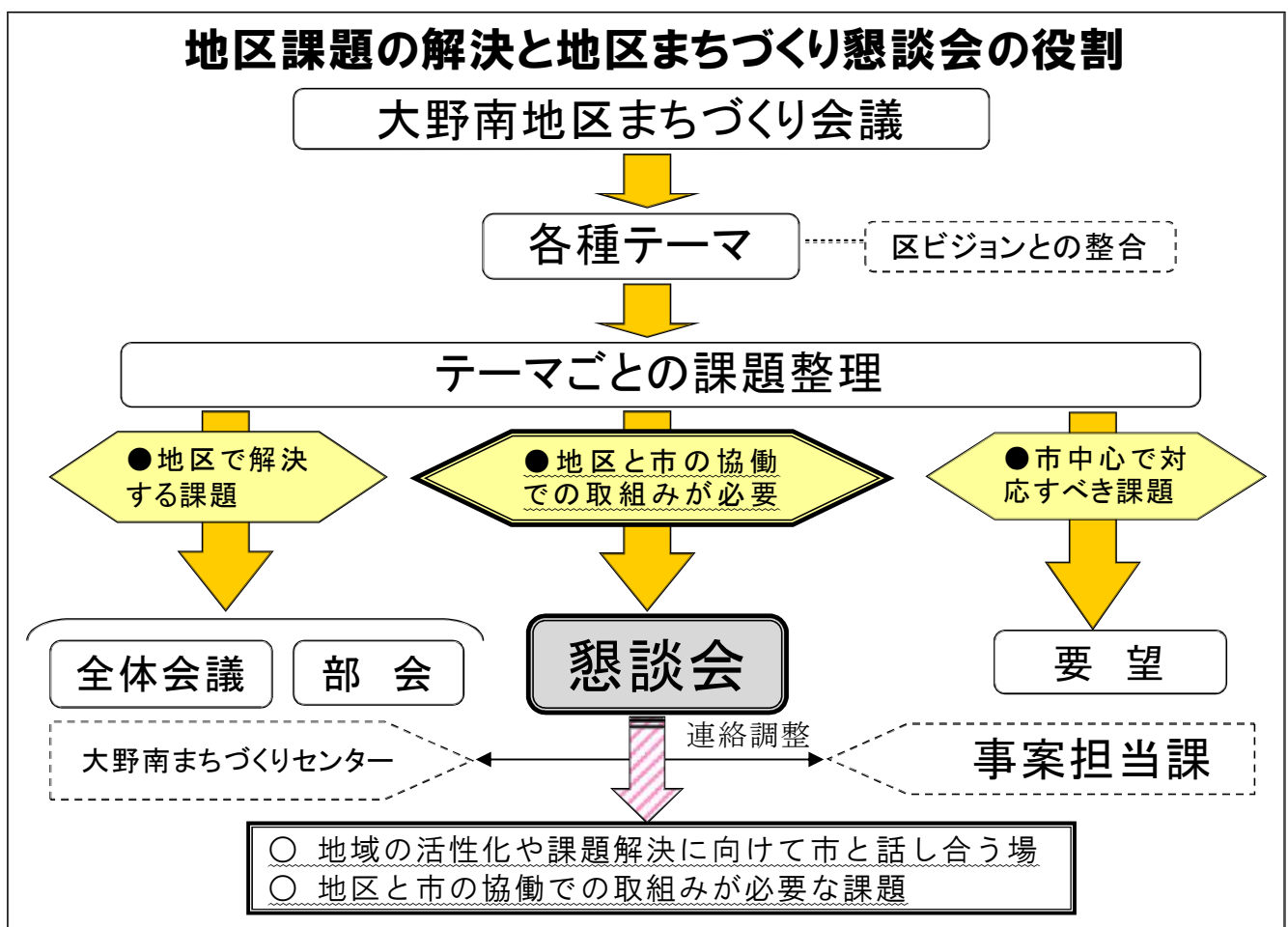
### 5 出席者

(1) 地区の出席者は、まちづくり会議構成員など。

(2) 市側の出席者は、市長、副市長、南区長・副区長、テーマに関連する局長又は部長などの関係職員。また、まちづくり会議事務局（大野南まちづくりセンター）職員も出席する。

### 6 懇談の内容

懇談の内容は、地区のまちづくりに関して、「現在、地区で重点的に取り組んでいるもの」や、「今後、地区で取り組んでいく必要があるもの」



## 《 参 考 》

### ◎ 令和元度まちづくり懇談会

テーマ1：「相模大野駅周辺の今後のまちづくりについて」

### ◎ 平成30年度まちづくり懇談会

テーマ1：「市の南の玄関口としての今後のあり方について」

課題事項1 中心市街地としての都市機能を維持するための地域と行政の取組について

テーマ2：地域防災力の強化につながる「災害発生前の公助」のあり方について

課題事項1 市民が身近に感じることができる危機管理体制の構築について

課題事項2 共助の体制の強化に繋がる新たな補助制度の構築について

### ◎ 平成29年度まちづくり懇談会

テーマ1：その他「さらなるごみの減量化・資源化の推進と地域負担の軽減について」

課題事項1 収集回収の見直しの効果及び今後の減量化・資源化の推進方策について

課題事項2 ごみ集積所をめぐる様々な問題解決に向けて

テーマ2：その他「ふれあい広場の管理について」

課題事項1 高齢化が進む地域のまちづくり支援について

課題事項2 ふれあい広場の使用に伴う物損事故への対応について

### ◎ 平成28年度まちづくり懇談会

テーマ1：地域防災「さらなる地域防災力の強化に向けた地域での取組みについて」

課題事項1 「共助」に対する市の支援について

課題事項2 「防災空白地帯」における防災対策や地域における避難所の設置について

テーマ2：高齢者の見守り・子育て環境「高齢者がいきいきと安心して暮らすことができるまちづくりについて」

課題事項1 高齢社会に向けた地域での環境づくりについて

課題事項2 新しい介護予防・日常生活支援総合事業について

課題事項3 民生委員・児童委員について

### ◎ 平成27年度まちづくり懇談会

テーマ1：防犯・交通安全「安全・安心なまちづくりについて」

課題事項1 安全・安心まちづくり推進体制の強化について

課題事項2 自転車交通事故対策について

テーマ2：地域活性化「地域活動を推進する環境づくりについて」

課題事項1 皆で担うまちづくりの推進について

課題事項2 市民活動団体への活動の場の提供について

### ◎ 平成26年度まちづくり懇談会

テーマ：地域の活性化「地域コミュニティの醸成について」

課題事項1 自治会加入促進と自治会未加入者の地域活動への参加について

課題事項2 マンション自治会の設立、住民の地域活動への参加について

課題事項3 災害時の地域コミュニティについて

### ◎ 平成25年度まちづくり懇談会

テーマ：高齢者の見守り・子育て環境「高齢者の暮らしやすいまちづくりについて～高齢者の移動手段を中心に～」

課題事項1 高齢社会を見据えたコミュニティバスの運行について（1）

課題事項2 高齢社会を見据えたコミュニティバスの運行について（2）

課題事項3 神奈川中央交通バス「中和田循環」の路線拡張について

課題事項4 福祉的輸送手段について

課題事項5 企業の協力による買い物難民対策について

### ◎ 平成24年度まちづくり懇談会

テーマ：地域活性化「大野南地区の活性化について」

課題事項1 相模大野の賑わい・魅力づくりについて

課題事項2 災害に強いまちづくりについて



## 令和5年度 地区まちづくりを考える懇談会 実施要領

## 1 目的

まちづくり会議の委員と市が意見交換や情報共有をしながら、地域の特性や地域資源を生かしたまちづくりを協働して考える場を設け、住みよいまちづくりを推進する。

## 2 本年度の開催方針等

各地区まちづくり会議が市長と地区のまちづくりについて考える「対話」の場を希望した場合に実施する。

また、名称を『地区まちづくりを考える懇談会「地域の未来を語ろう with 市長」』として実施する。

## 3 開催単位

実施希望地区のみ年1回1会場までとする。

## 4 実施方法

各地区まちづくり会議と市の協働により実施する。

## 5 開催日等

実施日及び会場は、まちづくり会議と市との調整により決定する。

開始時間は原則午後6時からとし、協議により変更可能とする。

(まちづくり会議側からの希望がある場合は、昼間の実施も可能とする。)

## 6 進行等

懇談会の進行等はまちづくり会議の代表者等が行い、実施時間は概ね1時間30分とする。

## 7 出席者

(1) 地区の出席者は、まちづくり会議の委員とする。なお、まちづくり会議が特に必要とする場合には、委員以外の出席を認めることができるものとする。

(2) 市側の出席者は、市長、テーマ担当副市長、区長、テーマに関連する局長（市長公室長含む。）及び事務局長とする。ただし、区長は副区長が、局長は部長級が代わることができ、部長級が設置されていない局については、局長が指定する所属長が代わることができ、事務局長は次長又は指定する職員が代わることができるものとする。また、まちづくり会議事務局の職員、テーマに関連する部署の課長及び職員も出席できるものとする。

※市長の公務日程等で対応できない場合がある。

## 8 懇談の内容

地区のまちづくりに関して、地区でテーマを設定する（二つ以内）。

### 【テーマの考え方】

- ア 現在、地区で重点的に取り組んでいるもの。
- イ 今後、地区で取り組んでいく必要があるもの。

## 9 傍聴

当日受付とし、地区以外の住民も傍聴可能する。ただし、会場の都合により、座席数には限りがあるため、希望者が多い場合には抽選により、傍聴者を決定する場合がある。

## 10 周知方法

市ホームページ及び地域情報紙にて周知を行う。

**令和5年度 大野南地区まちづくり会議 役員会・全体会【開催日程】**

(令和5年6月20日時点)

回数	役員会 (午前10時から)		全体会 (午後2時から)	
	日程	会場	日程	会場
1	6月9日(金)	南区合同庁舎 3階 講堂	6月20日(火)	南区合同庁舎 3階 講堂
2	7月14日(金)	南区合同庁舎 3階 講堂	7月25日(火)	南区合同庁舎 3階 講堂
3	8月8日(火)	南区合同庁舎 3階 講堂	8月22日(火)	南区合同庁舎 3階 講堂
4	9月8日(金)	南区合同庁舎 3階 講堂	9月19日(火)	南区合同庁舎 3階 講堂
5	10月13日(金)	南区合同庁舎 3階 講堂	10月24日(火)	南区合同庁舎 3階 講堂
6	11月10日(金)	南区合同庁舎 3階 講堂	まちづくり懇談会 開催 ①11月21日(火) ②11月28日(火) ③11月30日(木)	南区合同庁舎 3階 講堂 ※午後6時から
7	12月8日(金)	南区合同庁舎 3階 講堂	12月19日(火)	南区合同庁舎 3階 講堂
8	2月9日(金)	南区合同庁舎 3階 講堂	2月20日(火)	南区合同庁舎 3階 講堂
	全8回		全8回(懇談会を含む)	

※…第1回役員会は旧役員

※ まちづくりを考える懇談会(予定) …午後6時から 南区合同庁舎3階 講堂

まちづくり懇談会候補日	テーマ決め (締切: 40日前)	資料提出 (締切: 14日前)
第1希望日 ①11月21日(火)	10月12日	11月7日
第2希望日 ②11月28日(火)	10月19日	11月14日
第3希望日 ③11月30日(木)	10月20日	11月16日

※ 地域づくり部会(大野南)…6/29(木)に講堂で開催。2回目以降は後日調整。

※ 地域づくり部会(上鶴間)…6/6(火)に上鶴間公民館で開催。2回目以降は後日調整。